

			混合物ID	M102-0423HB			
			作成日	2025/07/03			
			改訂日				
			判定ルール	JIS			
			対応版	GHS 6版			
安全データシート（SDS）							
1．化学品等及び会社情報							
化学品の名称（日本語）		トーンフィニッシュサンディングシーラー 384ml M102-0423					
供給者の会社名		株式会社キャンディルデザイン					
住所		神奈川県川崎市宮前区有馬8-3-11					
電話番号		044-863-9112					
推奨用途		木部補修用					
使用上の制限		用途外での使用は禁止					
2．危険有害性の要約							
GHS分類							
物理化学的危険性		爆発物 可燃性ガス エアゾール 酸化性ガス 高压ガス 引火性液体 可燃性固体 自己反応性化学品 自然発火性液体 自然発火性固体 自己発熱性化学品 水反応可燃性化学品 酸化性液体 酸化性固体 有機過酸化物 金属腐食性物質 鈍性化爆発物 健康に対する有害性 急性毒性（経口） 急性毒性（経皮） 急性毒性（吸入：気体） 急性毒性（吸入：蒸気） 急性毒性（吸入：粉じん、ミスト） 皮膚腐食性／刺激性 眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性 呼吸器感受性 皮膚感受性 生殖細胞変異原性 発がん性 生殖毒性 生殖毒性・授乳影響 特定標的臓器毒性（単回ばく露） 特定標的臓器毒性（単回ばく露）（1） 特定標的臓器毒性（反復ばく露） 特定標的臓器毒性（反復ばく露）（1） 特定標的臓器毒性（反復ばく露）（2） 特定標的臓器毒性（反復ばく露）（3） 特定標的臓器毒性（反復ばく露）（4） 誤えん有害性 水生環境有害性 短期（急性） 水生環境有害性 長期（慢性） オゾン層への有害性			区分に該当しない（分類対象外） 区分に該当しない（分類対象外） 区分1 区分に該当しない（分類対象外） 圧縮ガス 区分に該当しない（分類対象外） 区分に該当しない（分類対象外） 区分に該当しない（分類対象外） 区分に該当しない（分類対象外） 区分に該当しない（分類対象外） 区分に該当しない（分類対象外） 区分に該当しない（分類対象外） 区分に該当しない（分類対象外） 区分に該当しない（分類対象外） 区分に該当しない（分類対象外） 区分に該当しない（分類対象外） 区分に該当しない（分類対象外） 区分に該当しない（分類対象外） 区分に該当しない（分類対象外） 区分に該当しない（分類対象外） 区分に該当しない 分類できない 分類できない 分類できない 分類できない 分類できない 区分2A 分類できない 分類できない 分類できない 分類できない 区分に該当しない（分類対象外） 区分に該当しない（分類対象外） 区分あり 区分3 区分あり 区分2 区分2 区分2 区分2 区分2 区分に該当しない（分類対象外） 分類できない 分類できない 分類できない 区分に該当しない（分類対象外） 区分に該当しない		

	応急措置	吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。 (P304+P340) 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。(P305+P351+P338) 気分が悪いときは中毒センターまたは医師に連絡すること。(P312) 眼の刺激が続く場合：医師の診察／手当てを受けること。(P337+P313)
	保管	換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。(P403+P233) 施錠して保管すること。(P405) 日光から遮断し、換気の良い場所で保管すること。(P410+P403) 日光から遮断し、50℃以上の温度にばく露しないこと。(P410+P412)
	廃棄	廃棄する際は、地域・都道府県・国の関係法令に従って、内容物、汚染された吸着材、容器、未使用製品を適切に処理すること。(P501)
	GHS分類に関係しない又はGHSで扱われない他の危険有害性 重要な徴候 想定される非常事態の概要 備考	
3. 組成及び成分情報		
化学物質・混合物（製品）の区別	混合物	
化学物質・混合物（製品）名称	トーンフィニッシュサンディングシーラー 384ml M102-0423	
成分及び濃度又は濃度範囲		
組成物質（1）	酢酸エチル（25-40％）（CAS RN：141-78-6）	
組成物質（2）	プロパン（10-25％）（CAS RN：74-98-6）	
組成物質（3）	酢酸ブチル（2.5-10％）（CAS RN：123-86-4）	
組成物質（4）	酢酸イソプロピル（2.5-10％）（CAS RN：108-21-4）	
組成物質（5）	アセトン（2.5-10％）（CAS RN：67-64-1）	
組成物質（6）	n-ブタン（2.5-10％）（CAS RN：106-97-8）	
組成物質（7）	トルエン（2.5-10％）（CAS RN：108-88-3）	
組成物質（8）	メチルエチルケトン（2.5-10％）（CAS RN：78-93-3）	
組成物質（9）	ニトロセルローズ（2.5-10％）（CAS RN：9004-70-0）	
組成物質（10）	イソプロピルアルコール（1.0-2.5％）（CAS RN：67-63-0）	
組成物質（11）	エチレングリコールモノ-ノルマル-ブチルエーテル【ブチルセロソルブ】（0.1-1.0％）（CAS RN：111-76-2）	
分子式（分子量） 化学特性（示性式又は構造式） 官報公示整理番号（化審法）	トルエン（2.5-10％）（CAS RN：108-88-3）；化審法官報整理番号（3-60）【モノ（又はジ）メチル（エチル、プロモアリル、プロモプロピルオキシカルボニル、又はクロロプロピルオキシカルボニル）ベンゼン】；化審法官報整理番号（3-2）【トルエン】 エチレングリコールモノ-ノルマル-ブチルエーテル【ブチルセロソルブ】（0.1-1.0％）（CAS RN：111-76-2）；化審法官報整理番号（2-2424） 【アルキレン（C＝2～8）グリコールモノアルキル（C＝2～8）エーテル】；化審法官報整理番号（7-97）【ポリオキシアルキレン（C2～4，8）モノアルキル（又はアルケニル）（C1～24）エーテル（n＝1～150）】；化審法官報整理番号（2-407）【ヒドロキシエチルブチルエーテル】 アセトン（2.5-10％）（CAS RN：67-64-1）；化審法官報整理番号（2-542）【アルキル（C＝1～16）メチルケトン】 メチルエチルケトン（2.5-10％）（CAS RN：78-93-3）；化審法官報整理番号（2-542）【アルキル（C＝1～16）メチルケトン】 ニトロセルローズ（2.5-10％）（CAS RN：9004-70-0）；化審法官報整理番号（8-176）【ニトロセルロース】 酢酸ブチル（2.5-10％）（CAS RN：123-86-4）；化審法官報整理番号（2-731）【酢酸ブチル】 n-ブタン（2.5-10％）（CAS RN：106-97-8）；化審法官報整理番号（2-4）【ブタン】 酢酸イソプロピル（2.5-10％）（CAS RN：108-21-4）；化審法官報整理番号（2-727）【酢酸プロピル】 イソプロピルアルコール（1.0-2.5％）（CAS RN：67-63-0）；化審法官報整理番号（2-207）【プロピルアルコール】 プロパン（10-25％）（CAS RN：74-98-6）；化審法官報整理番号（2-3）【プロパン】 酢酸エチル（25-40％）（CAS RN：141-78-6）；化審法官報整理番号（2-726）【酢酸エチル】	
官報公示整理番号（安衛法）	酢酸ブチル（2.5-10％）（CAS RN：123-86-4）；安衛法官報整理番号（2-(6)-226）【酢酸ブチル】 イソプロピルアルコール（1.0-2.5％）（CAS RN：67-63-0）；安衛法官報整理番号（2-(8)-319）【2-プロパノール】 トルエン（2.5-10％）（CAS RN：108-88-3）；安衛法官報整理番号（2-(8)-869）【トルエンと（E）-ペンタ-2，4-ジエナールの混合物】；安衛法官報整理番号（4-(7)-2694） 【ジエチル＝（2，4，5-トリメトキシアニリノ）ブタ-2-エンジオアートのトルエン溶液】	
GHS分類に寄与する不純物及び安定化添加物 備考		

4. 応急措置	
吸入した場合	吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。 気分が悪いときは医師／．．．に連絡すること。
皮膚に付着した場合	皮膚に付着した場合：多量の水／．．．で洗うこと。 特別な処置が必要である（このラベルの．．．を見よ）。 皮膚刺激が生じた場合：医師の診察／手当てを受けること。 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。
眼に入った場合	眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 眼の刺激が続く場合：医師の診察／手当てを受けること。
備考	ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診察／手当てを受けること。 気分が悪いときは医師／．．．に連絡すること。 ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師に連絡すること。 気分が悪いときは、医師の診察／手当てを受けること。 特別な処置が必要である（このラベルの．．．を見よ）。
5. 火災時の措置	
適切な消火剤	粉末消火剤、泡、二酸化炭素、乾燥砂など
使ってはならない消火剤	直噴の大量水（水をかけると火災拡大の可能性があるため）
火災時の特有の危険有害性	加熱により容器が破裂するおそれあり。有害な分解生成物（CO、CO ₂ 、窒素酸化物など）を発生する可能性あり。
特有の消火方法	安全な場所から風上に位置し、周囲の可燃物を除去。可能であれば容器を冷却。消火活動は風上側から行う。
消火活動を行う者の特別な保護具	自給式呼吸器（SCBA）および耐火性保護衣着用。
消火活動を行う者の予防措置	容器破裂の危険を考慮し、十分な距離を確保して作業する。周囲の可燃物からの延焼防止を優先する。
備考	
6. 漏出時の措置	
人体に対する注意事項	換気を十分に行い、吸入・接触を避ける。発火源をすべて除去。周囲の人員を避難させる。
人体に対する保護具	有機ガス用防毒マスク、保護手袋、ゴーグル、防護衣を着用。必要に応じて自給式呼吸器使用。
人体に対する緊急時措置	汚染された衣類はすぐに脱ぎ、皮膚は多量の水と石鹸で洗う。気分が悪い場合は医師の診察を受ける。
環境に対する注意事項	下水、河川、土壌への流入を防ぐ。大量漏洩時は行政に報告。
封じ込めの方法及び機材・材料	吸収材（バーミキュライト、乾燥砂、オイルソーブなど）を用いて囲い込む。
浄化の方法及び機材・材料	吸収させた物質を不燃性容器に回収。清掃後は界面活性剤で洗浄。
二次災害の防止策	換気を十分にし、着火源の除去を徹底する。静電気・摩擦火花にも注意する。
備考	
7. 取扱い及び保管上の注意	
取り扱い_技術的対策	屋外又は換気の良い場所だけで使用すること。 使用前に取扱説明書を入手すること。 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
取り扱い_安全取扱注意事項	粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーの吸入を避けること。 取扱い後は、．．．をよく洗うこと。 粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。 妊娠中及び授乳期中は接触を避けること。 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
取り扱い_接触回避	
取り扱い_衛生対策	
保管_安全な保管条件	施錠して保管すること。 換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。
保管_安全な容器包装材料	
備考	
8. ばく露防止及び保護措置	

許容濃度	アセトン（2.5-10％）（CAS RN：67-64-1）；日本産業衛生学会：許容濃度(ppm)200、許容濃度(mg/m3)475 イソプロピルアルコール（1.0-2.5％）（CAS RN：67-63-0）；日本産業衛生学会：許容濃度(ppm)400（最大許容濃度）、許容濃度(mg/m3)980（最大許容濃度） 酢酸エチル（25-40％）（CAS RN：141-78-6）；日本産業衛生学会：許容濃度(ppm)200、許容濃度(mg/m3)720 酢酸ブチル（2.5-10％）（CAS RN：123-86-4）；日本産業衛生学会：許容濃度(ppm)100、許容濃度(mg/m3)475 トルエン（2.5-10％）（CAS RN：108-88-3）；日本産業衛生学会：許容濃度(ppm)50、許容濃度(mg/m3)188 n-ブタン（2.5-10％）（CAS RN：106-97-8）；日本産業衛生学会：許容濃度(ppm)500、許容濃度(mg/m3)1200 メチルエチルケトン（2.5-10％）（CAS RN：78-93-3）；日本産業衛生学会：許容濃度(ppm)75、許容濃度(mg/m3)221 エチレングリコールモノ-ノルマル-ブチルエーテル【ブチルセロソルブ】（0.1-1.0％）（CAS RN：111-76-2）；日本産業衛生学会：許容濃度(ppm)20（最大許容濃度）、許容濃度(mg/m3)97（最大許容濃度） 酢酸イソプロピル（2.5-10％）（CAS RN：108-21-4）；日本産業衛生学会：許容濃度(ppm)100、許容濃度(mg/m3)
管理濃度 設備対策 呼吸用保護具	換気が不十分な場合や曝露が懸念される場合、 有機ガス用防毒マスクを使用する。 緊急時や高濃度の場合には自給式呼吸用保護具の使用。
手の保護具	耐化学性手袋（ニトリルゴム、ネオプレン等）を着用する。 長時間作業の場合、定期的に手袋の破損を点検・交換。
目、顔面の保護具	飛沫や液体の飛散が想定される場合は、保護眼鏡／保護面を使用
皮膚及び身体の保護具	長袖作業着または耐溶剤性の防護服の着用
特別な注意事項 備考	
9．物理的及び化学的性質	
物理状態	エアゾール
色	
臭い	
融点・凝固点	
沸点又は初留点及び沸点範囲	
可燃性	
爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界	
引火点	
自然発火点	
分解温度	
pH	
動粘性率	
溶解度	
n-オクタノール／水分配係数（log値）	
蒸気圧	
密度及び／又は相対密度	
相対ガス密度	
粒子特性	
その他のデータ	
備考	
10．安定性及び反応性	
反応性	
化学的安定性	
危険有害反応可能性	
避けるべき条件	
混触危険物質	
危険有害な分解生成物	
備考	
11．有害性情報	
急性毒性（経口）	区分4:CAS番号:111-76-2(毒性値=470mg/kg 含有率=1% 出典:NITE) 区分に該当しない:CAS番号:141-78-6(毒性値=5600mg/kg 含有率=40% 出典:NITE), CAS番号:123-86-4(毒性値=10736mg/kg 含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:108-21-4(毒性値=3000mg/kg 含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:67-64-1(毒性値=6667mg/kg 含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:108-88-3(毒性値=5000mg/kg 含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:78-93-3(毒性値=2737mg/kg 含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:9004-70-0(毒性値=5000mg/kg 含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:67-63-0(毒性値=4384mg/kg 含有率=2.5% 出典:NITE) 区分に該当しない（分類対象外）:CAS番号:74-98-6(含有率=21.5% 出典:NITE), CAS番号:106-97-8(含有率=5% 出典:NITE) ATEmix=100 / ((40% / 5600mg/kg) + (5% / 10736mg/kg) + (5% / 3000mg/kg) + (5% / 6667mg/kg) + (5% / 5000mg/kg) + (5% / 2737mg/kg) + (5% / 5000mg/kg) + (2.5% / 4384mg/kg) + (1% / 470mg/kg))計算結果が6042.3173043mg/kgのため、区分に該当しないに該当。
急性毒性（経皮）	区分3:CAS番号:111-76-2(毒性値=220mg/kg 含有率=1% 出典:NITE) 区分に該当しない:CAS番号:141-78-6(毒性値=18000mg/kg 含有率=40% 出典:NITE), CAS番号:123-86-4(毒性値=17600mg/kg 含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:108-21-4(毒性値=17436mg/kg 含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:67-64-1(毒性値=20000mg/kg 含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:108-88-3(毒性値=12000mg/kg 含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:78-93-3(毒性値=6480mg/kg 含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:67-63-0(毒性値=12870mg/kg 含有率=2.5% 出典:NITE) 区分に該当しない（分類対象外）:CAS番号:74-98-6(含有率=21.5% 出典:NITE), CAS番号:106-97-8(含有率=5% 出典:NITE) 分類できない:CAS番号:9004-70-0(含有率=5% 出典:NITE) ATEmix=100 / ((40% / 18000mg/kg) + (5% / 17600mg/kg) + (5% / 17436mg/kg) + (5% / 20000mg/kg) + (5% / 12000mg/kg) + (5% / 6480mg/kg) + (2.5% / 12870mg/kg) + (1% / 220mg/kg))計算結果が11146.9640887mg/kgのため、区分に該当しないに該当。 毒性が未知の成分を5%含有。 毒性未知成分が0.1%以上なので、区分に該当しないから分類できないに変更。

急性毒性（吸入：気体）	区分に該当しない:CAS番号:74-98-6(毒性値=38890ppm 含有率=21.5% 出典:NITE), CAS番号:106-97-8(毒性値=276798.8ppm 含有率=5% 出典:NITE) 区分に該当しない（分類対象外）:CAS番号:141-78-6(含有率=40% 出典:NITE), CAS番号:123-86-4(含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:108-21-4(含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:67-64-1(含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:108-88-3(含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:78-93-3(含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:9004-70-0(含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:67-63-0(含有率=2.5% 出典:NITE), CAS番号:111-76-2(含有率=1% 出典:NITE) GHS定義による気体ではない。
	※本ツールでは、ppmとmg/lで計算を行いますが、判定結果はppmを採用します。 急性毒性(吸入):蒸気:ppmでの計算 区分2:CAS番号:111-76-2(毒性値=450ppm 含有率=1% 出典:NITE) 区分4:CAS番号:141-78-6(毒性値=14640ppm 含有率=40% 出典:NITE), CAS番号:108-21-4(毒性値=17132ppm 含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:108-88-3(毒性値=3319ppm 含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:78-93-3(毒性値=11700ppm 含有率=5% 出典:NITE) 区分に該当しない:CAS番号:67-64-1(毒性値=29698ppm 含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:67-63-0(毒性値=27908ppm 含有率=2.5% 出典:NITE) 区分に該当しない（分類対象外）:CAS番号:74-98-6(含有率=21.5% 出典:NITE), CAS番号:106-97-8(含有率=5% 出典:NITE) 分類できない:CAS番号:123-86-4(含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:9004-70-0(含有率=5% 出典:NITE) $ATEmix=100 / ((40\% / 14640ppm) + (5\% / 17132ppm) + (5\% / 29698ppm) + (5\% / 3319ppm) + (5\% / 11700ppm) + (2.5\% / 27908ppm) + (1\% / 450ppm))$ 計算結果が13444.3224859ppmのため、区分4に該当。 毒性が未知の成分を10%含有。 急性毒性(吸入):蒸気:mg/lでの計算 区分2:CAS番号:111-76-2(毒性値=2.03mg/l 含有率=1% 出典:NITE) 区分4:CAS番号:141-78-6(毒性値=52.75mg/l 含有率=40% 出典:NITE), CAS番号:108-21-4(毒性値=71.56mg/l 含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:108-88-3(毒性値=12.5mg/l 含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:78-93-3(毒性値=34.5mg/l 含有率=5% 出典:NITE) 区分に該当しない:CAS番号:67-64-1(変換値=25mg/l 含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:67-63-0(変換値=25mg/l 含有率=2.5% 出典:NITE) 区分に該当しない（分類対象外）:CAS番号:74-98-6(含有率=21.5% 出典:NITE), CAS番号:106-97-8(含有率=5% 出典:NITE) 分類できない:CAS番号:123-86-4(含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:9004-70-0(含有率=5% 出典:NITE) $ATEmix=100 / ((40\% / 52.75mg/l) + (5\% / 71.56mg/l) + (5\% / 25mg/l) + (5\% / 12.5mg/l) + (5\% / 34.5mg/l) + (2.5\% / 25mg/l) + (1\% / 2.03mg/l))$ 計算結果が46.1743693mg/lのため、区分5に該当。 毒性が未知の成分を10%含有。 危険有害性情報:H332 吸入すると有害
	急性毒性（吸入：粉じん、ミスト） 区分に該当しない（分類対象外）:CAS番号:74-98-6(含有率=21.5% 出典:NITE), CAS番号:106-97-8(含有率=5% 出典:NITE) 分類できない:CAS番号:141-78-6(含有率=40% 出典:NITE), CAS番号:123-86-4(含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:108-21-4(含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:67-64-1(含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:108-88-3(含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:78-93-3(含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:9004-70-0(含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:67-63-0(含有率=2.5% 出典:NITE), CAS番号:111-76-2(含有率=1% 出典:NITE) 既知の成分がすべて区分に該当しない（分類対象外）のため、区分に該当しない（分類対象外）に該当。 毒性が未知の成分を73.5%含有。 毒性未知成分が0.1%以上なので、区分に該当しない（分類対象外）から分類できないに変更。
皮膚腐食性／刺激性	区分2:CAS番号:108-88-3(含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:78-93-3(含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:111-76-2(含有率=1% 出典:NITE) 区分に該当しない:CAS番号:141-78-6(含有率=40% 出典:NITE), CAS番号:74-98-6(含有率=21.5% 出典:NITE), CAS番号:123-86-4(含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:108-21-4(含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:67-64-1(含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:106-97-8(含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:67-63-0(含有率=2.5% 出典:NITE) 分類できない:CAS番号:9004-70-0(含有率=5% 出典:NITE) 加成方式が適用できる成分からの判定: (区分1+1A+1B+1C)×10+区分2の成分合計が11%であり、濃度限界(10%)以上のため、区分2に該当。 毒性が未知の成分を5%含有。 危険有害性情報:H315 皮膚刺激
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	区分2:CAS番号:67-63-0(含有率=2.5% 出典:NITE) 区分2A:CAS番号:108-21-4(含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:78-93-3(含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:111-76-2(含有率=1% 出典:NITE) 区分2B:CAS番号:141-78-6(含有率=40% 出典:NITE), CAS番号:123-86-4(含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:67-64-1(含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:108-88-3(含有率=5% 出典:NITE) 区分に該当しない:CAS番号:106-97-8(含有率=5% 出典:NITE) 分類できない:CAS番号:74-98-6(含有率=21.5% 出典:NITE), CAS番号:9004-70-0(含有率=5% 出典:NITE) 加成方式が適用できる成分からの判定: 10×(眼区分1+皮膚区分1)+眼区分2A+眼区分2B+眼区分2の成分合計が68.5%であり、濃度限界(10%)以上のため、区分2に該当。 毒性が未知の成分を26.5%含有。 危険有害性情報:H319 強い眼刺激

呼吸器感作性	分類できない:CAS番号:141-78-6(含有率=40% 出典:NITE), CAS番号:74-98-6(含有率=21.5% 出典:NITE), CAS番号:123-86-4(含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:108-21-4(含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:67-64-1(含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:106-97-8(含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:108-88-3(含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:78-93-3(含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:9004-70-0(含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:67-63-0(含有率=2.5% 出典:NITE), CAS番号:111-76-2(含有率=1% 出典:NITE)
	データ不足のため分類できない。
	毒性が未知の成分を100.0%含有。
皮膚感作性	区分に該当しない:CAS番号:141-78-6(含有率=40% 出典:NITE), CAS番号:67-64-1(含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:108-88-3(含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:111-76-2(含有率=1% 出典:NITE) 分類できない:CAS番号:74-98-6(含有率=21.5% 出典:NITE), CAS番号:123-86-4(含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:108-21-4(含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:106-97-8(含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:78-93-3(含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:9004-70-0(含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:67-63-0(含有率=2.5% 出典:NITE)
	危険有害性区分に該当する成分を濃度限界以上含有しないため、区分に該当しないに該当。
	毒性が未知の成分を49.0%含有。 毒性未知成分を含有しているため、区分に該当しないから分類できないに変更。
生殖細胞変異原性	区分に該当しない:CAS番号:141-78-6(含有率=40% 出典:NITE), CAS番号:108-88-3(含有率=5% 出典:NITE) 分類できない:CAS番号:74-98-6(含有率=21.5% 出典:NITE), CAS番号:123-86-4(含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:108-21-4(含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:67-64-1(含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:106-97-8(含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:78-93-3(含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:9004-70-0(含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:67-63-0(含有率=2.5% 出典:NITE), CAS番号:111-76-2(含有率=1% 出典:NITE)
	危険有害性区分に該当する成分を濃度限界以上含有しないため、区分に該当しないに該当。
	毒性が未知の成分を55.0%含有。 毒性未知成分を含有しているため、区分に該当しないから分類できないに変更。
発がん性	分類できない:CAS番号:141-78-6(含有率=40% 出典:NITE), CAS番号:74-98-6(含有率=21.5% 出典:NITE), CAS番号:123-86-4(含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:108-21-4(含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:67-64-1(含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:106-97-8(含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:108-88-3(含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:78-93-3(含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:9004-70-0(含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:67-63-0(含有率=2.5% 出典:NITE), CAS番号:111-76-2(含有率=1% 出典:NITE)
	データ不足のため分類できない。
	毒性が未知の成分を100.0%含有。

生殖毒性	<p>区分2:CAS番号:67-64-1(含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:67-63-0(含有率=2.5% 出典:NITE), CAS番号:111-76-2(含有率=1% 出典:NITE)</p> <p>分類できない:CAS番号:141-78-6(含有率=40% 出典:NITE), CAS番号:74-98-6(含有率=21.5% 出典:NITE), CAS番号:123-86-4(含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:108-21-4(含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:106-97-8(含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:78-93-3(含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:9004-70-0(含有率=5% 出典:NITE)</p> <p>区分1A:CAS番号:108-88-3(含有率=5% 出典:NITE)</p> <p>CAS番号:108-88-3が5%≧0.3%のため、区分1Aに該当。</p> <p>毒性が未知の成分を86.5%含有。</p> <p>分類に寄与しない成分: CAS番号:67-63-0(区分=区分2 含有率=2.5% 出典:NITE) CAS番号:111-76-2(区分=区分2 含有率=1% 出典:NITE)</p> <p>危険有害性情報:H360 生殖能又は胎児への悪影響のおそれ</p>
生殖毒性・授乳影響	<p>授乳に対するまたは授乳を介した影響に関する追加区分:CAS番号:108-88-3(含有率=5% 出典:NITE)</p> <p>データなし:CAS番号:141-78-6(含有率=40% 出典:NITE), CAS番号:74-98-6(含有率=21.5% 出典:NITE), CAS番号:123-86-4(含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:108-21-4(含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:67-64-1(含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:106-97-8(含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:78-93-3(含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:9004-70-0(含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:67-63-0(含有率=2.5% 出典:NITE), CAS番号:111-76-2(含有率=1% 出典:NITE)</p> <p>CAS番号:108-88-3が5%≧0.3%のため、授乳に対するまたは授乳を介した影響に関する追加区分に該当。</p> <p>毒性が未知の成分を95.0%含有。</p>
特定標的臓器毒性（単回ばく露）	<p>危険有害性情報:H362 授乳中の子に害を及ぼす</p> <p>区分2:CAS番号:78-93-3(含有率=5% 臓器=腎臓 出典:NITE)</p> <p>区分3:CAS番号:141-78-6(含有率=40% 臓器=気道刺激性 出典:NITE), CAS番号:141-78-6(含有率=40% 臓器=麻酔作用 出典:NITE), CAS番号:74-98-6(含有率=21.5% 臓器=麻酔作用 出典:NITE), CAS番号:123-86-4(含有率=5% 臓器=気道刺激性 出典:NITE), CAS番号:123-86-4(含有率=5% 臓器=麻酔作用 出典:NITE), CAS番号:108-21-4(含有率=5% 臓器=気道刺激性 出典:NITE), CAS番号:108-21-4(含有率=5% 臓器=麻酔作用 出典:NITE), CAS番号:67-64-1(含有率=5% 臓器=気道刺激性 出典:NITE), CAS番号:67-64-1(含有率=5% 臓器=麻酔作用 出典:NITE), CAS番号:106-97-8(含有率=5% 臓器=麻酔作用 出典:NITE), CAS番号:108-88-3(含有率=5% 臓器=気道刺激性 出典:NITE), CAS番号:108-88-3(含有率=5% 臓器=麻酔作用 出典:NITE), CAS番号:78-93-3(含有率=5% 臓器=気道刺激性 出典:NITE), CAS番号:78-93-3(含有率=5% 臓器=麻酔作用 出典:NITE), CAS番号:9004-70-0(含有率=5% 臓器=麻酔作用 出典:NITE), CAS番号:67-63-0(含有率=2.5% 臓器=気道刺激性 出典:NITE), CAS番号:111-76-2(含有率=1% 臓器=麻酔作用 出典:NITE)</p> <p>区分1:CAS番号:108-88-3(含有率=5% 臓器=中枢神経系 出典:NITE), CAS番号:67-63-0(含有率=2.5% 臓器=中枢神経系 出典:NITE), CAS番号:67-63-0(含有率=2.5% 臓器=全身毒性 出典:NITE), CAS番号:111-76-2(含有率=1% 臓器=血液系 出典:NITE), CAS番号:111-76-2(含有率=1% 臓器=呼吸器 出典:NITE), CAS番号:111-76-2(含有率=1% 臓器=肝臓 出典:NITE), CAS番号:111-76-2(含有率=1% 臓器=腎臓 出典:NITE)</p> <p>区分3(気道刺激性)の成分合計が67.5%であり、濃度限界(20%)以上のため、区分3(気道刺激性)に該当する。</p> <p>区分3(麻酔作用)の成分合計が97.5%であり、濃度限界(20%)以上のため、区分3(麻酔作用)に該当する。</p> <p>CAS番号:67-63-0,CAS番号:108-88-3が7.5%≧1%のため、区分2(中枢神経系)に該当。</p> <p>CAS番号:67-63-0が2.5%≧1%のため、区分2(全身毒性)に該当。</p> <p>CAS番号:111-76-2が1%≧1%のため、区分2(血液系)に該当。</p> <p>CAS番号:111-76-2が1%≧1%のため、区分2(呼吸器)に該当。</p> <p>CAS番号:111-76-2が1%≧1%のため、区分2(肝臓)に該当。</p> <p>CAS番号:111-76-2が1%≧1%のため、区分2(腎臓)に該当。</p> <p>区分3:気道刺激性,区分2:呼吸器を区分2:呼吸器系に統合。</p> <p>分類に寄与しない成分: CAS番号:78-93-3(区分=区分2(腎臓) 含有率=5% 出典:NITE)</p> <p>危険有害性情報:H371 呼吸器系の障害のおそれ 危険有害性情報:H371 中枢神経系の障害のおそれ 危険有害性情報:H371 全身毒性の障害のおそれ 危険有害性情報:H371 血液系の障害のおそれ 危険有害性情報:H371 肝臓の障害のおそれ 危険有害性情報:H371 腎臓の障害のおそれ 危険有害性情報:H336 眠気又はめまいのおそれ</p>
特定標的臓器毒性（反復ばく露）	<p>区分2:CAS番号:67-63-0(含有率=2.5% 臓器=脾臓 出典:NITE), CAS番号:67-63-0(含有率=2.5% 臓器=呼吸器 出典:NITE), CAS番号:67-63-0(含有率=2.5% 臓器=肝臓 出典:NITE)</p> <p>区分に該当しない:CAS番号:141-78-6(含有率=40% 出典:NITE)</p> <p>分類できない:CAS番号:74-98-6(含有率=21.5% 出典:NITE), CAS番号:123-86-4(含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:108-21-4(含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:9004-70-0(含有率=5% 出典:NITE)</p> <p>区分1:CAS番号:67-64-1(含有率=5% 臓器=中枢神経系 出典:NITE), CAS番号:67-64-1(含有率=5% 臓器=呼吸器 出典:NITE), CAS番号:67-64-1(含有率=5% 臓器=消化管 出典:NITE), CAS番号:106-97-8(含有率=5% 臓器=中枢神経系 出典:NITE), CAS番号:108-88-3(含有率=5% 臓器=中枢神経系 出典:NITE), CAS番号:108-88-3(含有率=5% 臓器=腎臓 出典:NITE), CAS番号:78-93-3(含有率=5% 臓器=神経系 出典:NITE), CAS番号:67-63-0(含有率=2.5% 臓器=血液系 出典:NITE), CAS番号:111-76-2(含有率=1% 臓器=血液系 出典:NITE)</p> <p>CAS番号:108-88-3,CAS番号:106-97-8,CAS番号:67-64-1が15%≧10%のため、区分1(中枢神経系)に該当。</p> <p>CAS番号:67-64-1が5%≧1%のため、区分2(呼吸器)に該当。</p> <p>CAS番号:67-64-1が5%≧1%のため、区分2(消化管)に該当。</p> <p>CAS番号:108-88-3が5%≧1%のため、区分2(腎臓)に該当。</p> <p>CAS番号:78-93-3が5%≧1%のため、区分2(神経系)に該当。</p> <p>CAS番号:111-76-2,CAS番号:67-63-0が3.5%≧1%のため、区分2(血液系)に該当。</p>

	<div>区分1:中枢神経系を区分1:神経系に統合。</div> <div>毒性が未知の成分を36.5%含有。</div> <div>分類に寄与しない成分: CAS番号:67-63-0(区分=区分2(脾臓) 含有率=2.5% 出典:NITE) CAS番号:67-63-0(区分=区分2(呼吸器) 含有率=2.5% 出典:NITE) CAS番号:67-63-0(区分=区分2(肝臓) 含有率=2.5% 出典:NITE)</div> <div>危険有害性情報:H373 長期にわたる又は反復ばく露による神経系, 呼吸器, 消化管, 腎臓, 血液系の障害のおそれ</div>
誤えん有害性	<div>動粘性率:不明</div> <div>区分に該当しない（分類対象外）:CAS番号:74-98-6(含有率=21.5% 出典:NITE), CAS番号:106-97-8(含有率=5% 出典:NITE)</div> <div>分類できない:CAS番号:141-78-6(含有率=40% 出典:NITE), CAS番号:123-86-4(含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:108-21-4(含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:67-64-1(含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:78-93-3(含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:9004-70-0(含有率=5% 出典:NITE), CAS番号:67-63-0(含有率=2.5% 出典:NITE), CAS番号:111-76-2(含有率=1% 出典:NITE)</div> <div>区分1:CAS番号:108-88-3(含有率=5% 出典:NITE)</div> <div>GHS定義による固体、液体ではない。</div>
備考	
<div>1 2. 環境影響情報</div> <div>水生環境有害性 短期（急性）</div>	<div>区分2:CAS番号:108-88-3(含有率=5% 毒性値（魚類）=なし 毒性値（甲殻類）=3.78mg/l 毒性値（藻類）=なし 出典:NITE)</div> <div>区分3:CAS番号:123-86-4(含有率=5% 毒性値（魚類）=18mg/l 毒性値（甲殻類）=なし 毒性値（藻類）=なし 出典:NITE)</div> <div>区分に該当しない:CAS番号:141-78-6(含有率=40% 毒性値（魚類）=230mg/l 毒性値（甲殻類）=262mg/l 毒性値（藻類）=なし 出典:NITE), CAS番号:108-21-4(含有率=5% 毒性値（魚類）=なし 毒性値（甲殻類）=110mg/l 毒性値（藻類）=なし 出典:NITE), CAS番号:67-64-1(含有率=5% 毒性値（魚類）=100mg/l 毒性値（甲殻類）=なし 毒性値（藻類）=なし 出典:NITE), CAS番号:78-93-3(含有率=5% 毒性値（魚類）=100mg/l 毒性値（甲殻類）=1000mg/l 毒性値（藻類）=1200mg/l 出典:NITE), CAS番号:9004-70-0(含有率=5% 毒性値（魚類）=なし 毒性値（甲殻類）=なし 毒性値（藻類）=579mg/l 出典:NITE), CAS番号:67-63-0(含有率=2.5% 毒性値（魚類）=100mg/l 毒性値（甲殻類）=1000mg/l 毒性値（藻類）=1000mg/l 出典:NITE), CAS番号:111-76-2(含有率=1% 毒性値（魚類）=116mg/l 毒性値（甲殻類）=130mg/l 毒性値（藻類）=なし 出典:NITE)</div> <div>分類できない:CAS番号:74-98-6(含有率=21.5% 毒性値（魚類）=なし 毒性値（甲殻類）=なし 毒性値（藻類）=なし 出典:NITE), CAS番号:106-97-8(含有率=5% 毒性値（魚類）=なし 毒性値（甲殻類）=なし 毒性値（藻類）=なし 出典:NITE)</div> <div>方式1: 加算式 魚類:7.5% / ((5% / 100mg/l) + (2.5% / 100mg/l)) 計算結果=計算値:100mg/l、分類区分:区分3 66% / ((5% / 18mg/l) + (5% / 100mg/l) + (5% / 3.78mg/l)) 計算結果=計算値:39.98717743mg/l、分類区分:区分3 加算法 魚類:(毒性乗率×100×区分1)+(10×区分2)+区分3が73.5%であり、濃度限界（25%）以上のため、区分3に該当。</div> <div>方式2: 加算式 73.5% / ((5% / 18mg/l) + (5% / 100mg/l) + (5% / 3.78mg/l) + (5% / 100mg/l) + (2.5% / 100mg/l)) 計算結果=計算値:42.59563051mg/l、分類区分:区分3 加算法 (毒性乗率×100×区分1)+(10×区分2)+区分3が73.5%であり、濃度限界（25%）以上のため、区分3に該当。</div> <div>方式3: 加算法 (毒性乗率×100×区分1)+(10×区分2)+区分3が55%であり、濃度限界（25%）以上のため、区分3に該当。</div> <div>方式1=区分3、方式2=区分3、方式3=区分3より区分3に該当。</div> <div>毒性が未知の成分を26.5%含有。</div> <div>危険有害性情報:H402 水生生物に有害</div>
水生環境有害性 長期（慢性）	<div>区分3:CAS番号:108-88-3(含有率=5% 毒性値（魚類）=なし 毒性値（甲殻類）=0.74mg/l 毒性値（藻類）=なし 急速分解性=有 出典:NITE)</div> <div>区分に該当しない:CAS番号:141-78-6(含有率=40% 毒性値（魚類）=なし 毒性値（甲殻類）=2.4mg/l 毒性値（藻類）=なし 急速分解性=有 出典:NITE), CAS番号:123-86-4(含有率=5% 毒性値（魚類）=なし 毒性値（甲殻類）=なし 毒性値（藻類）=296mg/l 急速分解性=有 出典:NITE), CAS番号:108-21-4(含有率=5% 毒性値（魚類）=なし 毒性値（甲殻類）=なし 毒性値（藻類）=なし 急速分解性=不明 出典:NITE), CAS番号:67-64-1(含有率=5% 毒性値（魚類）=なし 毒性値（甲殻類）=なし 毒性値（藻類）=なし 急速分解性=不明 出典:NITE), CAS番号:78-93-3(含有率=5% 毒性値（魚類）=なし 毒性値（甲殻類）=なし 毒性値（藻類）=93mg/l 急速分解性=有 出典:NITE), CAS番号:9004-70-0(含有率=5% 毒性値（魚類）=なし 毒性値（甲殻類）=なし 毒性値（藻類）=なし 急速分解性=不明 出典:NITE), CAS番号:67-63-0(含有率=2.5% 毒性値（魚類）=なし 毒性値（甲殻類）=100mg/l 毒性値（藻類）=なし 急速分解性=有 出典:NITE), CAS番号:111-76-2(含有率=1% 毒性値（魚類）=なし 毒性値（甲殻類）=なし 毒性値（藻類）=なし 急速分解性=有 出典:NITE)</div> <div>分類できない:CAS番号:74-98-6(含有率=21.5% 毒性値（魚類）=なし 毒性値（甲殻類）=なし 毒性値（藻類）=なし 急速分解性=不明 出典:NITE), CAS番号:106-97-8(含有率=5% 毒性値（魚類）=なし 毒性値（甲殻類）=なし 毒性値（藻類）=なし 急速分解性=不明 出典:NITE)</div> <div>方式2: 加算式 57.5% / ((5% / 0.74mg/l)) 計算結果=計算値:8.51mg/l、分類区分:区分に該当しない 加算法 (毒性乗率×100×区分1)+(10×区分2)+区分3が0%であり、濃度限界（25%）未満のため、区分に該当しないに該当。</div> <div>方式3: 加算法 (毒性乗率×100×区分1)+(10×区分2)+区分3が5%であり、濃度限界（25%）未満のため、区分に該当しないに該当。</div> <div>方式1=分類できない、方式2=区分に該当しない、方式3=区分に該当しないより区分に該当しないに該当。</div> <div>毒性が未知の成分を26.5%含有。 毒性未知成分を含有しているため、区分に該当しないから分類できないに変更。</div>
生態毒性 残留性 分解性	

生体蓄積性 土壌中の移動性 オゾン層への有害性	分類できない: CAS番号:141-78-6(含有率=40% 出典:NITE), CAS番号:123-86-4(含有率=5% 出 典:NITE), CAS番号:108-21-4(含有率=5% 出 典:NITE), CAS番号:106-97-8(含有率=5% 出 典:NITE), CAS番号:108-88-3(含有率=5% 出 典:NITE), CAS番号:78-93-3(含有率=5% 出 典:NITE), CAS番号:9004-70-0(含有率=5% 出 典:NITE), CAS番号:67-63-0(含有率=2.5% 出 典:NITE), CAS番号:111-76-2(含有率=1% 出 典:NITE) データなし: CAS番号:74-98-6(含有率=21.5% 出 典:NITE), CAS番号:67-64-1(含有率=5% 出 典:NITE) データ不足のため分類できない。
備考	
1 3. 廃棄上の注意	
環境上望ましい廃棄、又はリサイ クルに関する情報	廃棄する際は、地域・都道府県・国の関係法令 に従って、内容物、汚染された吸着材、容器、 未使用製品を適切に処理すること。
残余廃棄物（化学品）	製品の残留物は特別管理産業廃棄物に該当する 可能性があるため、法令に基づいて適正に処理 する。 PRTR制度該当物質が含まれている場合、届出 対象であることを確認すること。
汚染容器及び包装	汚染された容器や包装材料は、完全に内容物を 除去し、洗浄後に再利用または産業廃棄物とし て処理すること。 加圧容器の場合は穴開け・焼却厳禁。完全に使 い切った後でも、破裂防止の処置をしたうえで 適切に処理すること。
備考	
1 4. 輸送上の注意	
国際規制	国連番号 UN1950 品名（国連輸送名） 国連分類（危険有害性クラス） 国連分類（危険有害性クラス：副次危険） 容器等級 海洋汚染物質（該当・非該当） MARPOL73/78附属書 II 及びIBCコードによる ばら積み輸送される液体物質（該当・非該当）
国内規制がある場合の規制情報	海上規制情報 航空規制情報 陸上規制情報
緊急時応急措置指針番号*	UN1263
* 北米緊急時応急措置指針に基づく。米国運輸省が中心となって発行した「Emergency Response Guidebook (ERG)」（一般社団法人日本化学工業協会によって和訳されている（発行元：日本規格協会）に掲載されて 輸送又は輸送手段に関する特別の	
安全対策 その他の注意 備考	
1 5. 適用法令	
労働安全衛生法	アセトン（2.5-10 %）（CAS RN：67-64-1）；ラベル表示・SDS交付義務対象物質（令別表第9の17）【アセトン】；ラベル表示・SDS交付義務対 象物質（規則別表第2の58）【アセトン】 エチレングリコールモノ-ノルマル-ブチルエーテル【ブチルセロソルブ】（0.1-1.0 %）（CAS RN：111-76-2）；ラベル表示・SDS交付義務対象物 質（令別表第9の79）【エチレングリコールモノ-ノルマル-ブチルエーテル（別名ブチルセロソルブ）】；ラベル表示・SDS交付義務対象物質（規 則別表第2の266）【エチレングリコールモノ-ノルマル-ブチルエーテル（別名ブチルセロソルブ）】；不浸透性保護具使用義務物質【エチレン グリコールモノ-ノルマル-ブチルエーテル（別名ブチルセロソルブ）】、区分【皮膚吸収性有害物質】 酢酸エチル（25-40 %）（CAS RN：141-78-6）；ラベル表示・SDS交付義務対象物質（令別表第9の177）【酢酸エチル】；ラベル表示・SDS交付義 務対象物質（規則別表第2の595）【酢酸エチル】 酢酸ブチル（2.5-10 %）（CAS RN：123-86-4）；ラベル表示・SDS交付義務対象物質（令別表第9の181）【酢酸ブチル】；ラベル表示・SDS交 付義務対象物質（規則別表第2の603）【酢酸ブチル（アルキル基の異性体を含む。）】 酢酸イソプロピル（2.5-10 %）（CAS RN：108-21-4）；ラベル表示・SDS交付義務対象物質（令別表第9の182）【酢酸プロピル（アルキル基の異 性体を含む。）】；ラベル表示・SDS交付義務対象物質（規則別表第2の604）【酢酸プロピル（アルキル基の異性体を含む。）】 トルエン（2.5-10 %）（CAS RN：108-88-3）；ラベル表示・SDS交付義務対象物質（令別表第9の407）【トルエン】；ラベル表示・SDS交付義務 対象物質（規則別表第2の1437）【トルエン】；不浸透性保護具使用義務物質【トルエン】、区分【皮膚吸収性有害物質】 ニトロセルローズ（2.5-10 %）（CAS RN：9004-70-0）；ラベル表示・SDS交付義務対象物質（令別表第9の424）【ニトロセルローズ】；ラベル表 示・SDS交付義務対象物質（規則別表第2の1477）【ニトロセルローズ】 n-ブタン（2.5-10 %）（CAS RN：106-97-8）；ラベル表示・SDS交付義務対象物質（令別表第9の482）【ブタン】；ラベル表示・SDS交付義務対 象物質（規則別表第2の1720）【ブタン（アルキル基の異性体を含む。）】 イソプロピルアルコール（1.0-2.5 %）（CAS RN：67-63-0）；ラベル表示・SDS交付義務対象物質（令別表第9の494）【プロピルアルコール】；ラ ベル表示・SDS交付義務対象物質（規則別表第2の1780）【プロピルアルコール（アルキル基の異性体を含む。）】 メチルエチルケトン（2.5-10 %）（CAS RN：78-93-3）；ラベル表示・SDS交付義務対象物質（令別表第9の570）【メチルエチルケトン】；ラベ ル表示・SDS交付義務対象物質（規則別表第2の2034）【メチルエチルケトン】；不浸透性保護具使用義務物質【メチルエチルケトン】、区分【皮膚 吸収性有害物質】 プロパン（10-25 %）（CAS RN：74-98-6）；ラベル表示・SDS交付義務対象物質（規則別表第2の1768）【プロパン】

化学物質排出把握管理促進法 (PRTR法)	トルエン（2.5-10％）（CAS RN：108-88-3）；第一種 政令番号（1-347）管理番号（300）【トルエン】 エチレングリコールモノ-ノルマル-ブチルエーテル【ブチルセロソルブ】（0.1-1.0％）（CAS RN：111-76-2）；第一種 政令番号（1-077）管理番号（594）【エチレングリコールモノブチルエーテル（別名ブチルセロソルブ）】
毒物及び劇物取締法	酢酸エチル（25-40％）（CAS RN：141-78-6）；政令・劇物（政令第2条第1項第30号の3）【酢酸エチル】 トルエン（2.5-10％）（CAS RN：108-88-3）；政令・劇物（政令第2条第1項第76号の2）【トルエン】 メチルエチルケトン（2.5-10％）（CAS RN：78-93-3）；政令・劇物（政令第2条第1項第98号の13）【メチルエチルケトン】
その他の国内法令	プロパン（10-25％）（CAS RN：74-98-6）；大防法・揮発性有機化合物（VOC）（法第2条第4項）【大氣中に排出され、又は飛散した時に気体である有機化合物（浮遊粒子状物質及びオキシダントの生成の原因とならない物質として政令で定める物質を除く。）】；大防法・揮発性有機化合物（VOC）（法第2条第4項）【大氣中に排出され、又は飛散した時に気体である有機化合物（浮遊粒子状物質及びオキシダントの生成の原因とならない物質として政令で定める物質を除く。）】 n-ブタン（2.5-10％）（CAS RN：106-97-8）；大防法・揮発性有機化合物（VOC）（法第2条第4項）【大氣中に排出され、又は飛散した時に気体である有機化合物（浮遊粒子状物質及びオキシダントの生成の原因とならない物質として政令で定める物質を除く。）】；大防法・揮発性有機化合物（VOC）（法第2条第4項）【大氣中に排出され、又は飛散した時に気体である有機化合物（浮遊粒子状物質及びオキシダントの生成の原因とならない物質として政令で定める物質を除く。）】 トルエン（2.5-10％）（CAS RN：108-88-3）；大防法・揮発性有機化合物（VOC）（法第2条第4項）【大氣中に排出され、又は飛散した時に気体である有機化合物（浮遊粒子状物質及びオキシダントの生成の原因とならない物質として政令で定める物質を除く。）】；大防法・有害大気汚染物質に該当する可能性のある物質（中環審第9次答申(別表1)の141）【トルエン】；大防法・有害大気汚染物質に該当する可能性のある物質（優先取組物質）（中環審第9次答申(別表2)の15）【トルエン】；水濁法・指定物質（政令第3条の3第25号）【トルエン】；消防法・危険物 類別 性質【第4類 引火性液体】、品名【第一石油類】 酢酸エチル（25-40％）（CAS RN：141-78-6）；大防法・揮発性有機化合物（VOC）（法第2条第4項）【大氣中に排出され、又は飛散した時に気体である有機化合物（浮遊粒子状物質及びオキシダントの生成の原因とならない物質として政令で定める物質を除く。）】；水濁法・指定物質（政令第3条の3第13号）【酢酸エチル】；消防法・危険物 類別 性質【第4類 引火性液体】、品名【第一石油類】 酢酸ブチル（2.5-10％）（CAS RN：123-86-4）；大防法・揮発性有機化合物（VOC）（法第2条第4項）【大氣中に排出され、又は飛散した時に気体である有機化合物（浮遊粒子状物質及びオキシダントの生成の原因とならない物質として政令で定める物質を除く。）】；消防法・危険物 類別 性質【第4類 引火性液体】、品名【第二石油類】 アセトン（2.5-10％）（CAS RN：67-64-1）；大防法・揮発性有機化合物（VOC）（法第2条第4項）【大氣中に排出され、又は飛散した時に気体である有機化合物（浮遊粒子状物質及びオキシダントの生成の原因とならない物質として政令で定める物質を除く。）】；消防法・危険物 類別 性質【第4類 引火性液体】、品名【第一石油類】 メチルエチルケトン（2.5-10％）（CAS RN：78-93-3）；大防法・揮発性有機化合物（VOC）（法第2条第4項）【大氣中に排出され、又は飛散した時に気体である有機化合物（浮遊粒子状物質及びオキシダントの生成の原因とならない物質として政令で定める物質を除く。）】；消防法・危険物 類別 性質【第4類 引火性液体】、品名【第一石油類】 イソプロピルアルコール（1.0-2.5％）（CAS RN：67-63-0）；大防法・揮発性有機化合物（VOC）（法第2条第4項）【大氣中に排出され、又は飛散した時に気体である有機化合物（浮遊粒子状物質及びオキシダントの生成の原因とならない物質として政令で定める物質を除く。）】；消防法・危険物 類別 性質【第4類 引火性液体】、品名【アルコール類】 エチレングリコールモノ-ノルマル-ブチルエーテル【ブチルセロソルブ】（0.1-1.0％）（CAS RN：111-76-2）；大防法・揮発性有機化合物（VOC）（法第2条第4項）【大氣中に排出され、又は飛散した時に気体である有機化合物（浮遊粒子状物質及びオキシダントの生成の原因とならない物質として政令で定める物質を除く。）】；消防法・危険物 類別 性質【第4類 引火性液体】、品名【第二石油類】 酢酸イソプロピル（2.5-10％）（CAS RN：108-21-4）；大防法・揮発性有機化合物（VOC）（法第2条第4項）【大氣中に排出され、又は飛散した時に気体である有機化合物（浮遊粒子状物質及びオキシダントの生成の原因とならない物質として政令で定める物質を除く。）】；消防法・危険物 類別 性質【第4類 引火性液体】、品名【第一石油類】 ニトロセルローズ（2.5-10％）（CAS RN：9004-70-0）；消防法・危険物 類別 性質【第5類 自己反応性物質】、品名【硝酸エステル類】
外国法令等 備考	
16. その他の情報	
安全上重要であるがこれまでの項目名に直接関連しない情報	
参考文献	
備考	【免責】 このSDSはJIS Z 7253:2019に準拠して作成しております。改訂日における最新の情報に基づいていますが、すべての情報を網羅しているものではありません。まだ知られていない危険有害性を有する可能性がありますので、取り扱いの際はできるだけ安全確保に努め、ばく露を避けるよう十分ご注意ください。